

## コンクリートキーパーシリーズ施工事例



凍害対策(乾燥収縮防止)

発注者 栃木県矢板土木事務所  
 施工工事名 橋梁補修工事293号その2(道保全補)  
 施工箇所 橋脚部3脚巻立てコンクリート上に塗布  
 CORINS登録番号 4013508615



雨水によるコンクリートの劣化防止

発注者 茨城県つくば市  
 施工工事名 25市単道雑第56号高須賀地区排水整備工事  
 施工箇所 U字側溝、蓋、集水溝



潮の干満による塩害対策

発注者 熊本県  
 施工工事名 川尻宇土線地域自主戦略交付金(交通安全)(潤川橋橋脚)工事  
 施工箇所 橋脚部



長寿命化対策

発注者 山梨県峡南建設事務所  
 施工工事名 国道140号 歩道設置工事  
 施工箇所 現場打ちエプロン

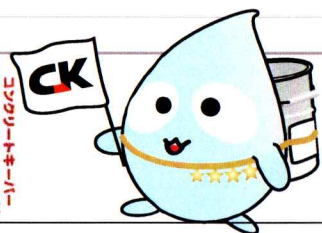
## コンクリートキーパーシリーズ製品規格表

成分情報	製品規格値		品質規格値
	コンクリートキーパー	コンクリートキーパーneo	
リチウムシリケート・酸化物	7~13wt%	5~10wt%	製品規格値内
アミノシラン等化合物	0.5~1.5wt%	1~5wt%	製品規格値内
メチルシリコンカリウム	1~5wt%	1~5wt%	製品規格値内

## コンクリートキーパーシリーズ技術データ

	コンクリートキーパー	コンクリートキーパーneo	
種類	無機リチウム系ミックスタイプコンクリート含浸材		
外観	無色で透明な水溶液	薄い琥珀色で透明な水溶液	
臭気	なし		
比重	約1.1		
pH	約11		
沸点	100℃		
氷点	0℃		
浸透深さ	2~7mm以上(下地条件による)、更にリチウムイオンが浸透		JIS標準モルタル、塗布量7㎡/kg
耐酸性(MgSO <sub>4</sub> ・5%)	異常なし		
対透水性	(水圧0.1N/mm <sup>2</sup> , 1時間) 0.10		
蒸気圧	17mmHg@20℃		
蒸気密度	1以下		
蒸発速度	1以下		
標準梱包	18kgペール缶		

コンクリートキーパー、コンクリートキーパーneoに関する詳細 <https://r-ck.co.jp>



総発売元: 株式会社DTF

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目21番1号 アイタウンプラザ 107  
 TEL: 03-6276-8305 FAX: 03-6276-8304  
 e-mail: ck-info@r-ck.co.jp



問い合わせフリーダイヤル  
**0120-062-117**

お問合せ、御用命

## コンクリート含浸材

無機リチウム系ミックスタイプ

【ケイ酸塩系+シラン混合型】

コンクリートキーパーシリーズ

# コンクリートキーパー & コンクリートキーパー neo

NETIS 登録商品

登録番号: KT-120118-VE

ホルムアルデヒド放散等級区分



NSK-コンクリートキーパー: 1302009  
 NSK-コンクリートキーパーneo: 1302010



株式会社DTF

特許第6312185号  
 特願2018-050916号

# コンクリートキーパーシリーズ

コンクリートの  
**補修、劣化防止に!!**

**NETIS 登録商品**  
登録番号:KT-120118-VE



コンクリートキーパーとは、ケイ酸リチウムを主体に、シランを配合しているコンクリート含浸材です。これまでの含浸材では実現できなかった、けい酸塩系の浸透性に加えて、シラン系の耐摩耗性・シール性など、両方のメリットを備えています。また、トップコート材であるコンクリートキーパー-neoは単独でお使いいただける上、コンクリートキーパーを塗布後に重ね塗りで、耐摩耗性・防水性をさらに増進します。

ホルムアルデヒド放散等級区分

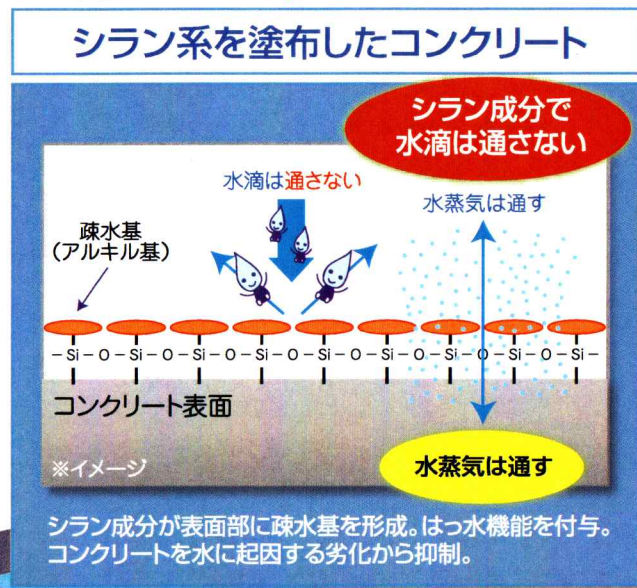


NSK - コンクリートキーパー : 1302009  
NSK - コンクリートキーパー-neo : 1302010

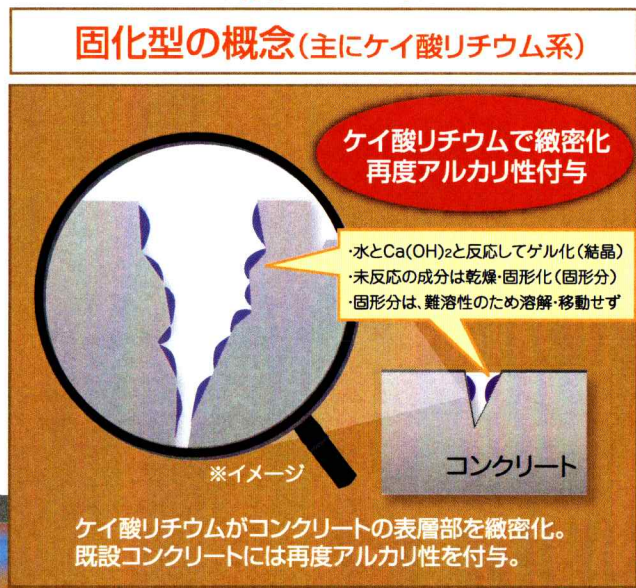
## コンクリートの劣化を\*2大成分がダブルでブロック

\*2大成分…シラン系、ケイ酸リチウム系

ブロック1：シラン系



ブロック2：ケイ酸リチウム系



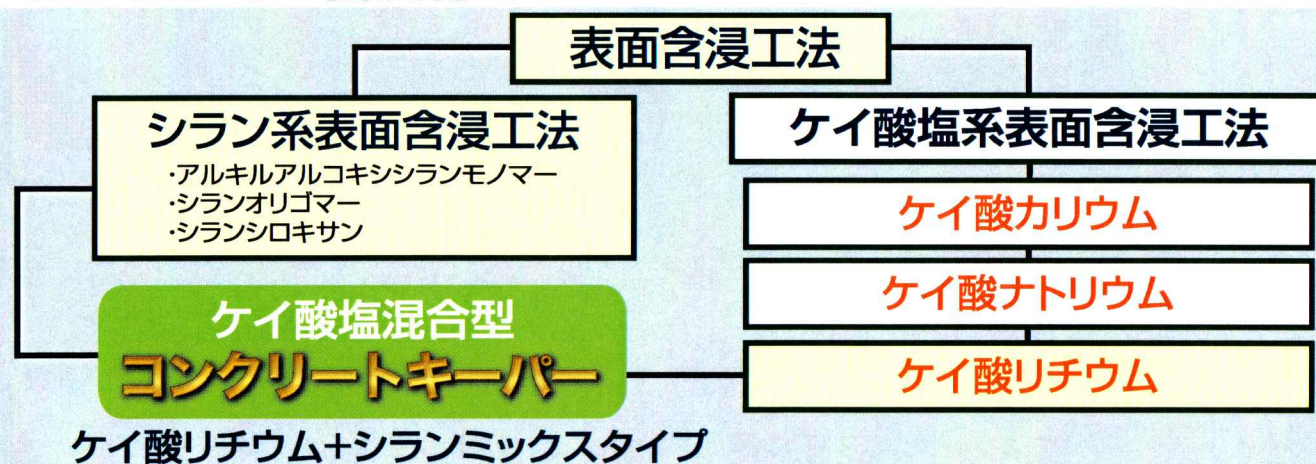
シラン系とケイ酸リチウム系を混ぜたものが

ミックスタイプ含浸材

## コンクリートキーパーシリーズ



## ミックスタイプ含浸材とは



## 各種試験結果一覧

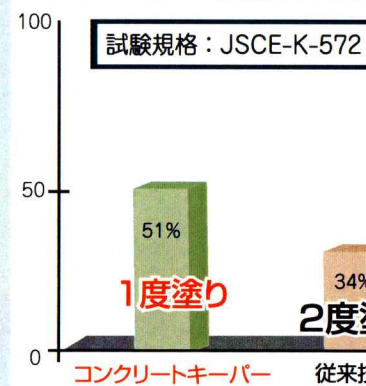
試験名称	試験規格	結果
外観観察試験	JSCE-K-572	外見変化なし
透水量試験	JSCE-K-572	透水抑制率51%
中性化促進試験	JSCE-K-572	中性化抑制率57%性能グレードA
塩化物イオン浸透抵抗率	JSCE-K-572	塩化物イオン浸透抑制率36%
アルカリ性回復試験	JIS A 1152	24mm以上回復
曲げ強さ試験	JIS R 5201	基本物性に悪影響なし
圧縮強さ試験	JIS R 5201	基本物性に悪影響なし
摩耗試験	JIS A 1453	34%抵抗性向上

荷姿:18kgペール缶



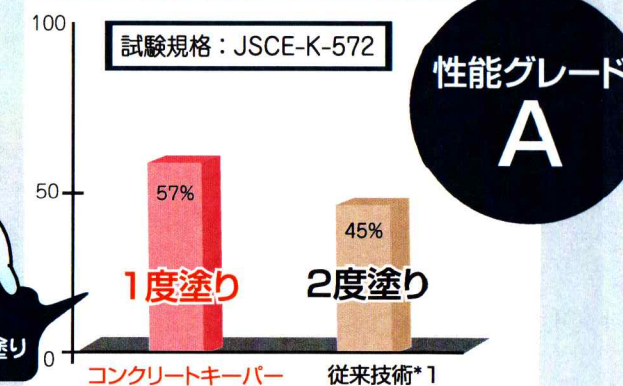
## 透水試験結果

抑制率**51%**



## 中性化促進試験

抑制率**57%**

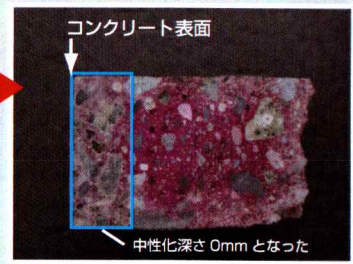


\*1 土木学会 けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針(案) 2012年度第1版参照 けい酸ナトリウム系含浸材の平均値を算出して記載

## アルカリ性回復試験

**24mm以上回復**

右図は、材齢41年の橋梁の床版をコア供試体とし、採取直後のコア側面にフェノールフタレイン1%エチルアルコール溶液を噴霧し、コア側面での中性化深さを測定したものです。



コア供試体に「コンクリートキーパー」を塗布した5日後に、コア供試体の切断面にフェノールフタレイン1%エチルアルコール溶液を噴霧して、表面からの未着色部分(中性化領域が未着色、非中性化領域は赤色)を測定しました。中性化深さ最大で24mm、全ての測定箇所アルカリ性が回復されたことが確認されました。

品質向上

## 施工方法

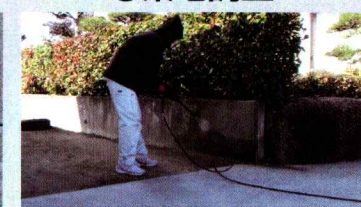
標準塗布量(ロス率は施工面に依りてお問い合わせ下さい)  
新設の場合 0.04Kg/m<sup>2</sup> 既設の場合 0.15Kg/m<sup>2</sup>

①劣化部の補修



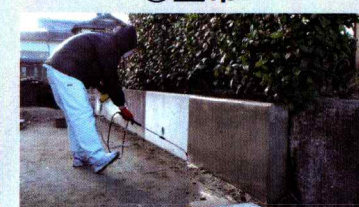
下地にクラックや欠損がある場合は先に補修をしてください。

②素地調整



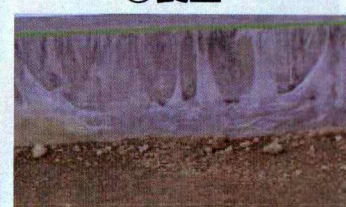
コンクリート表面に汚れ、付着物がある場合、十分に清掃を行ってください。

③塗布



コンクリートキーパーシリーズを原液のままローラー、ハケ噴霧器等で施工面に対して塗布します。

④養生



塗布後、表面が乾くまで濡れないように保ち、十分に乾燥させてください。